
令和 8 年度 日臨技近畿支部 微生物部門秋季研修会

開催案内

主 催：(一社)日本臨床衛生検査技師会 近畿支部
実務担当技師会：公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会

【テーマ】海外から持ち込まれる薬剤耐性菌への対応

～CPE の検出から遺伝子型の確定まで～

【日 時】令和 8 年 11 月 28 日（土）12：30～ 29 日（日）14：15

【場 所】神戸常盤大学 (<https://kobe-tokiwa.jp/guide/access.html>)

〒653-0838 兵庫県神戸市長田区大谷町 2-6-2

【定 員】54 名（6 名×9 班）

【受講料】12,000 円（日臨技非会員：20,000 円）

【日 程】

≪1 日目≫ 11 月 28 日（土）

12：00～12：30 受 付

12：30～12：35 開講式／オリエンテーション

12：35～12：55 講義 1：薬剤耐性腸内細菌目細菌の疫学と検査

講師：関西医療大学 大瀧 博文

12：55～16：00 実習 1／グループディスカッション

感受性パターンと耐性菌検査の結果から耐性機序を推定

16：00～16：20 講義 2：新規抗菌薬（セフィデロコル）の薬剤感受性測定

講師：公立那賀病院 口広 智一

16：20～17：00 実習 2：セフィデロコルの薬剤感受性測定

17：00～17：30 講義 3：ワンヘルスに基づく薬剤耐性菌の動向

講師：神戸常盤大学 大澤 佳代

≪2 日目≫ 11 月 29 日（日）

8：30 受 付

9：00～ 9：20 講義 4：薬剤耐性菌の遺伝子検査

講師：大阪公立大学医学部附属病院 仁木 誠

9：20～12：00 実習 3：耐性遺伝子の確定検査と結果のまとめ

12：00～13：00 講義 5：耐性菌のお悩み相談室（ランチョンセミナー）

講師：京都橘大学 中村 竜也

（昼食をとりながらの講義です。昼食は各自持参となります。）

13：00～14：00 講義 6：輸入感染症で問題となる薬剤耐性

講師：兵庫県立はりま姫路総合医療センター

感染症内科 西村 翔

14：00～ 閉講式

【ねらい】

グローバル化の進展により、海外で流行する感染症や耐性菌の脅威はより身近なものとなっています。微生物検査室には、これらに迅速かつ適切に対応できる知識と技術が求められています。

本研修会では、さまざまな耐性菌の中でも、カルバペネマーゼを中心とするβラクタマーゼ産生腸内細菌目細菌に焦点を当てた実習を行います。多様なβラクタマーゼについて、検出から確定までに必要な一連の検査を、複数の手法を用いることで、それぞれの原理や特徴を多角的に学びます。また、自動分析装置で検査できないセフィデロコルの感受性試験も実施し、新規抗菌薬に対する理解も深めます。日常検査で抱えている疑問の解決や、耐性菌検査に関する知識・技術の向上に役立つ研修会です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

【申込み方法】

日臨技会員の方は、日臨技ホームページからお申し込みください（10月1日よりWebによる申込受付予定）。非会員の方は下記事務局宛にE-mail（携帯アドレスは不可）にて、件名に「令和8年度日臨技近畿支部微生物部門秋季研修会参加申し込み」と記載し、本文にて「施設、氏名(ふりがな)、微生物検査経験年数、電話番号、薬剤感受性検査に使用している自動分析装置の種類、懇親会参加希望の有無」を記載のうえ送信してください。申し込み後、4日以内に返信がない場合には、電話にてお問い合わせください。

【申し込み期間】

受付開始は、令和8年10月1日（木）～11月13日（金）です。
当日の持ち物、会場へのアクセス、懇親会などについては、申込者に後日詳細をメールにて連絡いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

【研修会事務局】

〒673-8558 兵庫県明石市北王子町 13-70

兵庫県立がんセンター 検査部

担当者:寺前 正純 TEL:078-929-1151 E-mail:masa_terara84@hotmail.com